

# Information3

3月になり春になりましたね🌸今回は飼い主様でも気づきやすい症状が出る**前庭疾患**について詳しくお話します。

まず**前庭疾患**とは・・・？

**前庭**とは耳の奥にある平衡感覚をつかさどる部分のことです。その部分に神経症状が現れた状態を**前庭疾患**といいます。



## 前庭疾患の分類

- 末梢性前庭疾患** 細菌などの感染による外耳・中耳の炎症、腫瘍/外傷/中毒の影響による内耳の炎症、先天性などによって発症。
- 中枢性前庭疾患** 中枢神経の病気。脳の病気として脳炎、奇形、腫瘍、中毒、外傷、血管病変などにともない発症。
- 特発性前庭疾患** 様々な品種、年齢で発症するが高齢犬が多い。特に原因が特定できないもの。



## 症状

### 軽症

- ・頭をわずかに片側に傾ける（斜頸） ・眼球が一定のリズムで揺れる（眼振）
- ・食欲はあるが元気がない ・歩行時に少しふらつく

### 中等度

- ・斜頸がはっきりしてくる ・一方向にグルグル回る（旋回運動）
- ・よだれや軽い吐き気、食欲不振 ・まっすぐ歩けず転倒する

### 重症

- ・激しい斜頸、眼振、旋回運動 ・嘔吐が止まらなくなる
- ・自力で立てなくなり寝たきりになる ・食事ができなくなる



## 治療

末梢性前庭疾患、中枢性前庭疾患は原因に応じた治療や症状を和らげる対症療法が中心です。特発性前庭疾患は原因不明ではありますが、時間とともに穏やかに改善していくことが多いです。

末梢性前庭疾患では食欲がない場合は点滴、嘔吐があれば**制吐剤**、中耳炎・外耳炎が原因の場合は**耳の洗浄**や**抗生物質**を投与します。

中枢性前庭疾患では脳炎が疑われる場合、**炎症を抑える薬**、**腫瘍の場合、外科手術**になります。



## 自宅でできる看護

### 食事のサポート

食欲がない、  
食べにくそうな時、  
強制給餌や食器を  
高くして食べやすく  
してあげる



### 生活環境の整備

転倒やケガを  
しないように  
周囲にクッション  
をおいたり  
段差をなくす



### 排泄のサポート

トイレに行くのが  
難しい場合おむつを  
使用したり身体を  
支えてあげる



前庭疾患では**血液検査**、**耳鏡検査**、**神経学的検査**、**歩行検査**、**MRI・CT検査**で診断します。

症状が急激に進行することもあるので、特にシニア期の動物さんたちには注意が必要です。

これって前庭疾患？ という症状がありましたらまずはご相談ください！  
その時は動画があると診察の時に分かりやすいですよ！！